

2. 年齢別人口

15歳未満人口 14.4%，15歳以上65歳未満人口 68.2%，65歳以上人口 16.8%。
15歳未満人口だけ前回調査と比べ増加率マイナス。65歳以上人口が15歳未満人口を上回る

年齢を人口別にみると、15歳未満人口（年少人口）は72,401人（総人口の14.4%）、15歳以上65歳未満（生産年齢人口）は342,480人（同68.2%）、65歳以上（老年人口）は84,486人（同16.8%）となっている。

年少人口は、前回（H12）に比べ1,932人減（増加率-0.4）となっている。総人口に占める割合は、前回より0.8ポイント低下している。

生産年齢人口は、前回に比べ498人増（増加率0.1）となっているが、総人口に占める割合では、前回より1.9ポイント低下している。

老年人口は、前回に比べ13,637人増（増加率19.2）となっており、総人口に占める割合でも2.3ポイント増加している。

年齢3区分別人口（H17 - 12）

	H17宇都宮市			H17上河内町			H17河内町			H17宇都宮市(1市2町合算分)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	457,673	229,006	228,667	9,547	4,674	4,873	35,176	17,471	17,705	502,396	251,151	251,245
15歳未満	65,741	33,740	32,001	1,357	672	685	5,303	2,704	2,599	72,401	37,116	35,285
15～64歳	311,909	160,702	151,207	6,187	3,195	2,992	24,384	12,361	12,023	342,480	176,258	166,222
65歳以上	77,026	32,824	44,202	2,003	807	1,196	5,457	2,382	3,075	84,486	36,013	48,473
75歳以上	33,746	12,481	21,265	1,065	381	684	2,394	834	1,560	37,205	13,696	23,509
85歳以上	8,319	2,340	5,979	268	76	192	613	160	453	9,200	2,576	6,624
不詳	2,997	1,740	1,257	-	-	-	32	24	8	3,029	1,764	1,265
年齢別割合 (%)												
15歳未満	14.4	14.7	14.0	14.2	14.4	14.1	15.1	15.5	14.7	14.4	14.8	14.0
15～64歳	68.2	70.2	66.1	64.8	68.4	61.4	69.3	70.8	67.9	68.2	70.2	66.2
65歳以上	16.8	14.3	19.3	21.0	17.3	24.5	15.5	13.6	17.4	16.8	14.3	19.3
75歳以上	7.4	5.5	9.3	11.2	8.2	14.0	6.8	4.8	8.8	7.4	5.5	9.4
85歳以上	1.8	1.0	2.6	2.8	1.6	3.9	1.7	0.9	2.6	1.8	1.0	2.6

	H12宇都宮市			H12上河内町			H12河内町			H12宇都宮市(1市2町合算分)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	443,808	222,160	221,648	9,442	4,590	4,852	34,310	17,058	17,252	487,560	243,808	243,752
15歳未満	67,252	34,322	32,930	1,524	744	780	5,557	2,903	2,654	74,333	37,969	36,364
15～64歳	311,665	160,440	151,225	6,018	3,076	2,942	24,299	12,258	12,041	341,982	175,774	166,208
65歳以上	64,527	27,161	37,366	1,900	770	1,130	4,422	1,865	2,557	70,849	29,796	41,053
75歳以上	25,811	9,198	16,613	864	307	557	1,827	640	1,187	28,502	10,145	18,357
85歳以上	6,106	1,900	4,206	207	55	152	393	109	284	6,706	2,064	4,642
不詳	364	237	127	-	-	-	32	32	-	396	269	127
年齢別割合 (%)												
15歳未満	15.2	15.4	14.9	16.1	16.2	16.1	16.2	17.0	15.4	15.2	15.6	14.9
15～64歳	70.2	72.2	68.2	63.7	67.0	60.6	70.8	71.9	69.8	70.1	72.1	68.2
65歳以上	14.5	12.2	16.9	20.1	16.8	23.3	12.9	10.9	14.8	14.5	12.2	16.8
75歳以上	5.8	4.1	7.5	9.2	6.7	11.5	5.3	3.8	6.9	5.8	4.2	7.5
85歳以上	1.4	0.9	1.9	2.2	1.2	3.1	1.1	0.6	1.6	1.4	0.8	1.9

年少人口割合が最も高いのは篠井地区。最も低いのは本庁地区。
 前回調査から年少人口割合が上昇したのは、平石と国本地区だけ。
 老年人口割合が最も高いのも篠井地区。最も低いのは横川地区。
 全地区で前回調査から老年人口割合が上昇している。最も上昇したのは富屋地区。
 老齢人口割合上昇率では陽南，雀宮，宝木地区が高い。

15歳未満人口（年少人口）の割合を地区ごとにみると、篠井地区が16.2と最も高く、本庁地区が13.3と最も低い。その差2.9ポイント（前は宝木17.3と平石13.7で3.6ポイント差）。

年少人口割合が高いのは、篠井，宝木，豊郷，横川地区，低いのは、本庁，富屋，陽南，清原地区である。

平成12～17年に年少人口割合が上昇したのは、平石と国本地区だけである。

年少人口割合の上昇率が最も高かったのは、平石地区で3.2ポイント，最も低かったのは、瑞穂野地区でマイナス16.5ポイントである。

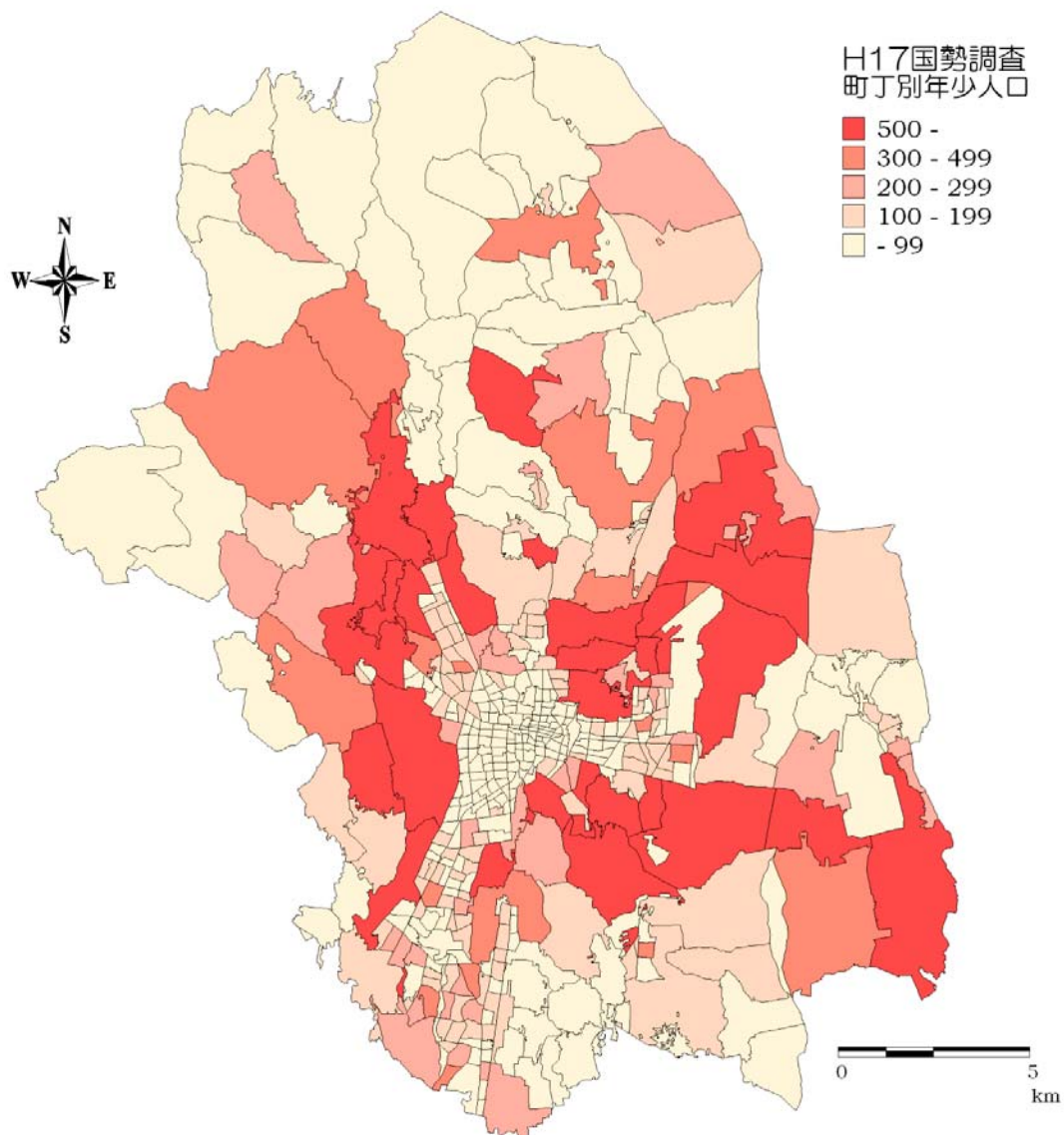
65歳以上人口（老年人口）の割合を地区ごとにみると、篠井地区が25.5ともっとも高く、横川地区が11.9と最も低い。その差は13.6ポイント（前は篠井23.1と横川10.1で13.0ポイント差）。前回より差が拡大している。

全地区で平成12～17年に老年人口割合が上昇している。最も上昇したのは富屋地区で4.5ポイント。次に陽南(4.1)，雀宮(3.3)，宝木(3.0)となっている。また，最も上昇しなかったのは上河内(0.9)である。

老年人口割合の上昇率が最も高かったのは、陽南地区で27.0ポイント。次いで雀宮(25.8)，宝木(24.8)となっている。

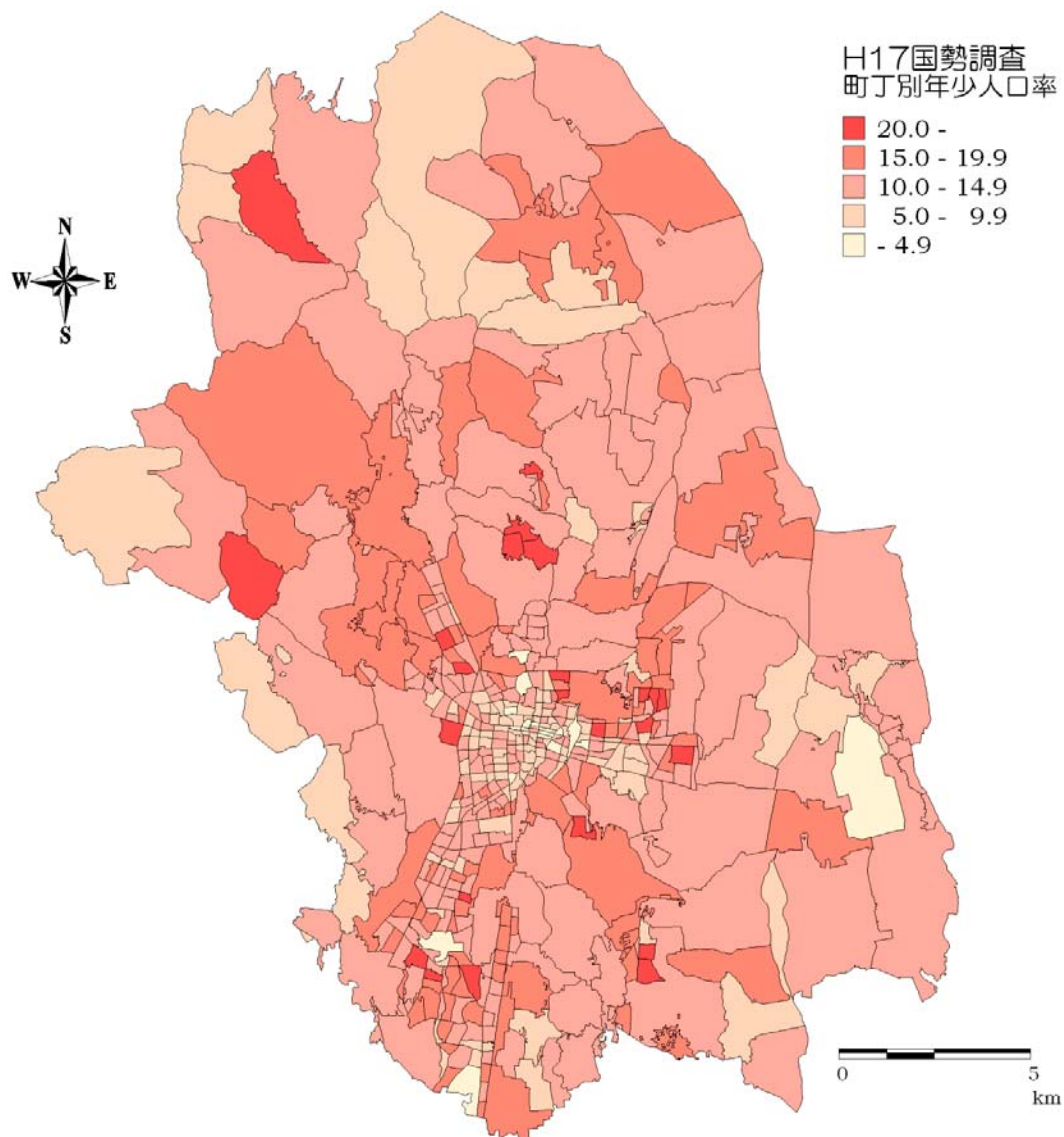
年齢3区分別人口割合（H17，12国勢調査）

地区	H17			H12①			H17-12比較②			上昇率②/①×100		
	年少人口割合	生産年齢人口割合	老年人口割合	年少人口割合	生産年齢人口割合	老年人口割合	年少人口割合	生産年齢人口割合	老年人口割合	年少人口割合	生産年齢人口割合	老年人口割合
本庁	13.3 (16)	66.4	19.1 (5)	14.3	68.1	17.6	-1.0 (8)	-1.7	1.5 (14)	-6.9 (11)	-2.4	8.5 (14)
宝木	16.1 (2)	68.6	14.9 (14)	17.3	70.7	11.9	-1.2 (14)	-2.1	3.0 (4)	-7.0 (13)	-2.9	24.8 (3)
陽南	13.6 (14)	66.7	19.3 (4)	14.7	69.8	15.3	-1.2 (13)	-3.2	4.0 (2)	-7.8 (14)	-4.6	26.2 (1)
平石	14.1 (11)	69.0	16.2 (11)	13.7	72.2	14.0	0.4 (1)	-3.2	2.2 (11)	3.2 (1)	-4.4	15.6 (10)
清原	13.7 (13)	70.1	15.7 (12)	14.4	71.7	13.9	-0.7 (7)	-1.6	1.8 (12)	-4.6 (7)	-2.3	13.1 (12)
横川	15.6 (4)	71.5	11.9 (16)	16.7	73.1	10.1	-1.1 (12)	-1.6	1.8 (13)	-6.8 (10)	-2.2	18.0 (8)
瑞穂野	14.0 (12)	67.9	18.0 (6)	16.7	67.9	15.4	-2.8 (16)	0.0	2.7 (6)	-16.5 (16)	0.0	17.4 (9)
豊郷	15.7 (3)	70.8	13.0 (15)	16.7	72.5	10.7	-1.0 (10)	-1.7	2.3 (10)	-6.1 (9)	-2.4	21.6 (5)
国本	14.9 (7)	68.5	16.4 (9)	14.8	69.7	15.3	0.1 (2)	-1.2	1.1 (15)	0.6 (2)	-1.7	7.0 (15)
富屋	13.5 (15)	61.6	24.9 (2)	13.9	65.4	20.4	-0.4 (4)	-3.9	4.5 (1)	-2.8 (4)	-5.9	22.0 (4)
篠井	16.2 (1)	58.3	25.5 (1)	17.2	59.7	23.1	-1.0 (9)	-1.4	2.4 (8)	-5.9 (8)	-2.3	10.3 (13)
城山	14.4 (9)	67.8	17.7 (7)	14.7	69.7	15.4	-0.3 (3)	-2.0	2.3 (9)	-2.1 (3)	-2.8	15.1 (11)
雀宮	14.5 (8)	69.1	16.2 (10)	15.1	72.0	12.9	-0.6 (6)	-2.8	3.3 (3)	-4.1 (6)	-3.9	25.8 (2)
姿川	15.0 (6)	67.9	16.8 (8)	15.5	70.6	13.9	-0.5 (5)	-2.7	2.9 (5)	-2.9 (5)	-3.8	21.2 (6)
上河内	14.2 (10)	64.8	21.0 (3)	16.1	63.7	20.1	-1.9 (15)	1.1	0.9 (16)	-11.9 (15)	1.7	4.3 (16)
河内	15.1 (5)	69.3	15.5 (13)	16.2	70.8	12.9	-1.1 (11)	-1.5	2.6 (7)	-6.9 (12)	-2.1	20.4 (7)



町丁別の年少人口分布図を見ると、中心市街地の周辺や宇都宮環状道路、国道4号線、日光街道、水戸街道、栃木街道沿線に広がっている。

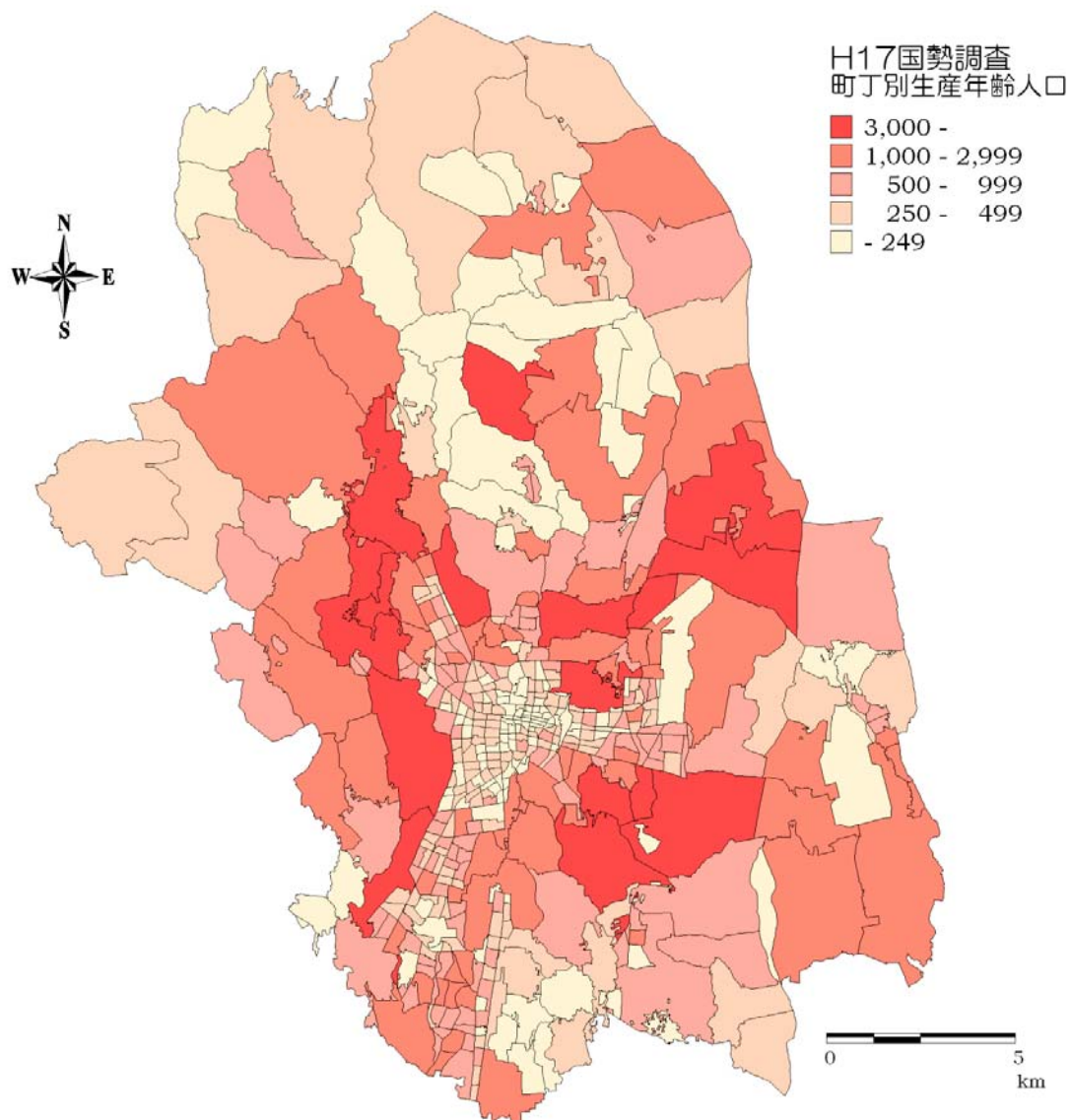
その周辺の田園、森林地域や工業団地、中心市街地が少ない傾向にあり、総人口分布図と同じ傾向にある。



年少人口率を町丁別に見ると、中心市街地周辺の住宅団地や大規模な集合住宅が立地しているところが高い。

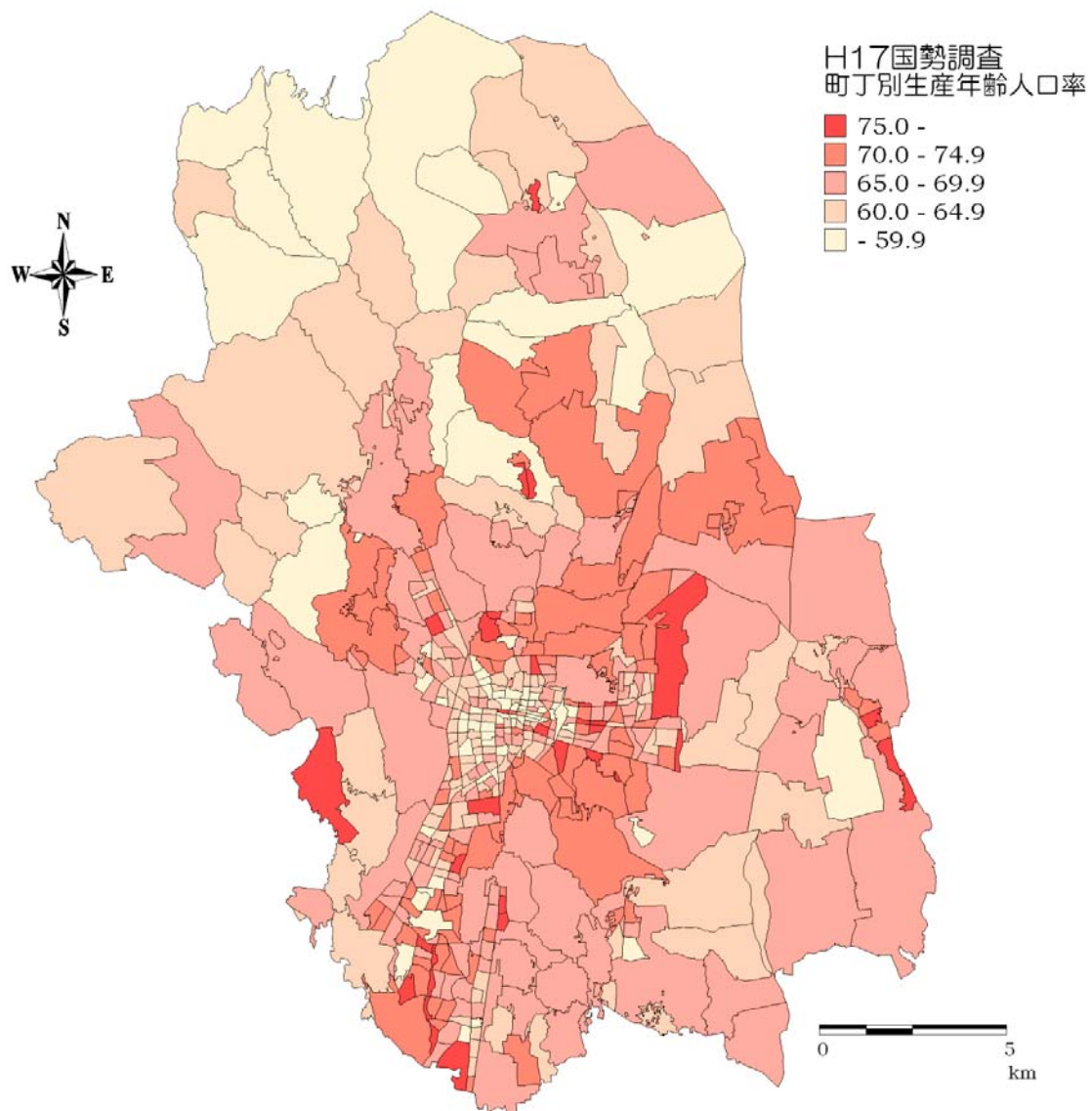
郊外でも豊郷台団地、瑞穂台団地、ニュー富士見が丘、城西ニュータウン、篠井ニュータウンなど住宅団地が立地しているところが高い。

これに対し低いところは、宇都宮駅西側の中心市街地や農林業地域の周辺部で、人口が少なく、人口密度も低い地域である。



生産年齢人口数（15～64歳）も年少人口と同様の傾向を示しており、中心市街地周辺の宇都宮環状道路沿いが多く交通アクセスの良い幹線道路沿い地域に居住している傾向にある。

これに対し中心市街地、農林業地域が少ない傾向になっている。

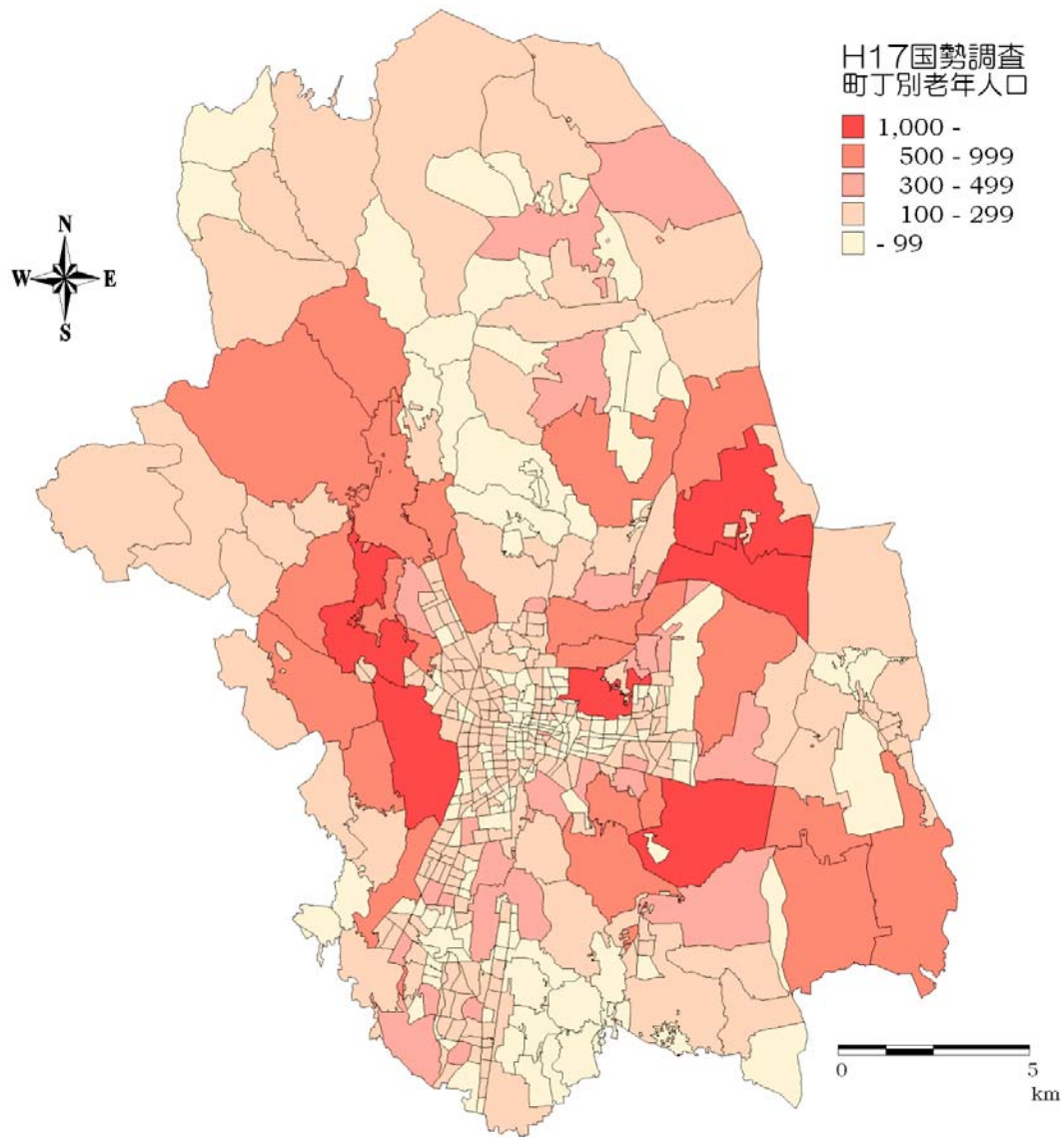


生産年齢人口率を町丁別に見ると、陸上自衛隊宇都宮駐屯地がある茂原1丁目が最も高い。

平出工業団地、清原台、陽南1丁目などの大規模事業所がある工業団地周辺が高い。

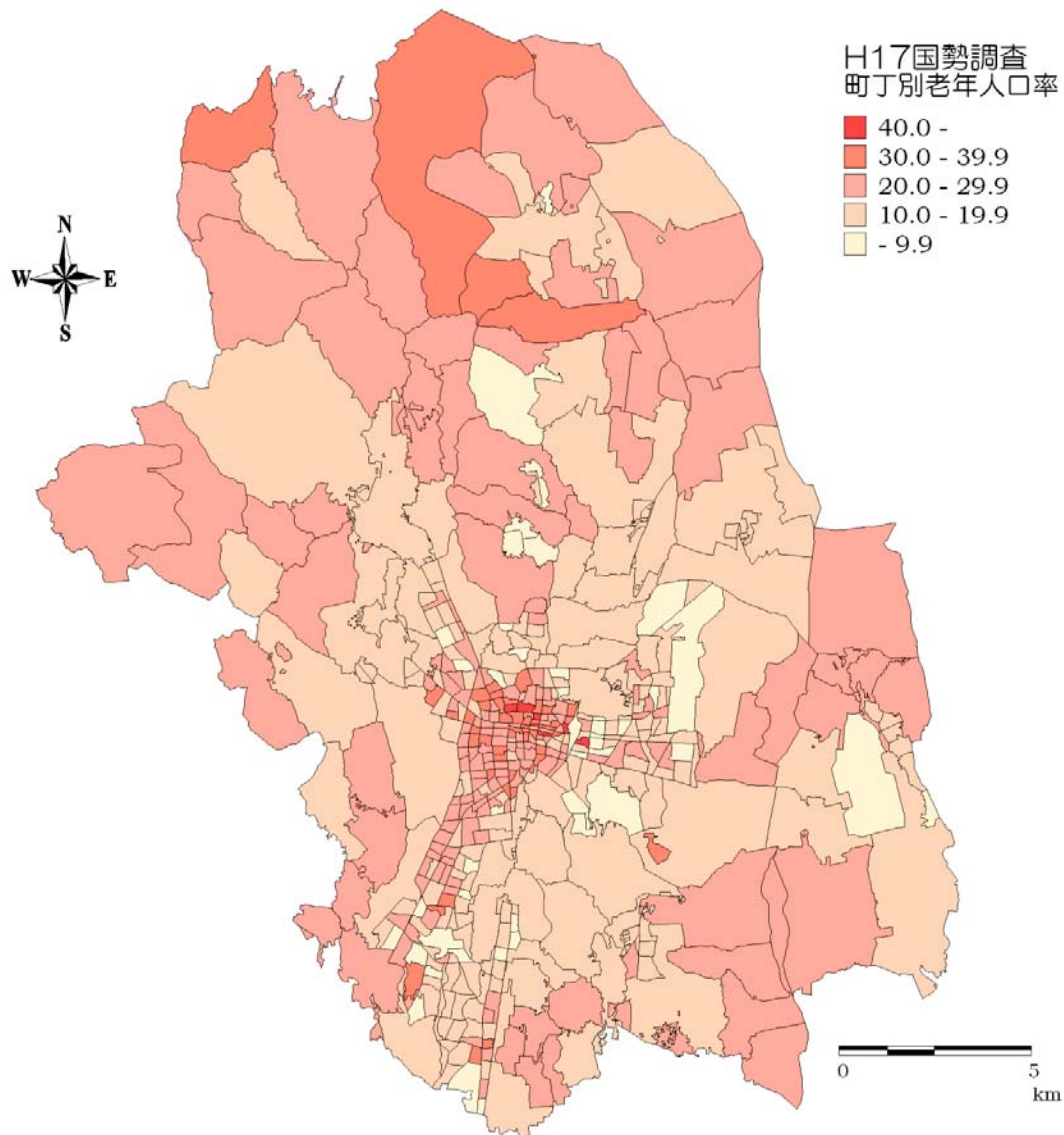
その他では、大字松風台、横山1～2丁目、上欠町など住宅団地のあるところが高い傾向にある。

それに対し中心市街地や郊外の人口の少ない地域が低い傾向にある。



老年人口数（65歳以上）を町丁別で見ると、鶴田町、石井町、大字下岡本、今泉町、駒生町、大字中岡本と総人口、年少、生産年齢人口が多い地域が多い。

少ない地域も総人口と同様で、中心市街地や農林業地域となっている。



老齢人口率を町丁別で見ると、中心市街地や郊外の農林業地域が高くなっている。
これに対し低いところは、中心市街地周辺となっている。
病院や社会施設が立地しているところ、人口・世帯数が少ないため割合が高くなっているところ、以前から居住していた住民が高齢化しているところで老齢人口率が高くなっている傾向にある。